

27. 視覚障がい児・知的障がい者(児)への朗読(CD化)奉仕

グループ名 ききょうのパンダ
代表者 藤生綾子

① 活動の目的

- ・視覚障がい児・知的障がい者(児)に読書を通して、日々の暮らしに寄与する。
- ・障がいがあっても社会へ参加することによって、生き甲斐をもてるようにする。
- ・知的障がいのあるお子さんを持つお母さんの子育てに、寄与する。

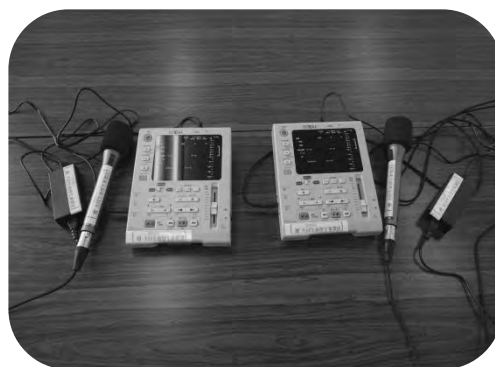
② 活動概要

子ども向けの本が足りないと図書館の方から聴いたので、童話、民話、昔話などをCD化して一宮市中央図書館及び、おもちゃ図書館に寄贈しております。

実は、数年前障がいのあるお子さんに朗読したテープを届けていたとき、環境さえ整ってれば、障がいを克服して人間らしく生きられると感じました。でも最近、パソコン録音が普及して高齢者に朗読ボランティアは難しくなってきたかと心細く感じてきました。その矢先、「DR-1」(シナノケンシ(株)社製デジタル録音機)の存在を知りました。

「DR-1」は操作し易く、持ち運びが便利の上比較的雑音を拾わないので、録音場所を選びません。活動に弾みが付きました。

現在、CD化されたものは地域を問わず貸出されております。今後一層「DR-1」を駆使して活動を充実させていきます。



写真上：購入したデジタル録音機と
マイク。ディスクは本体の中に
セット(2台分)

左：録音機の操作を学ぶメンバー



③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金		100,000円
支 出			
	デジタル録音機「DR-1」	2台	86,400円
	マイクロフォン ソニーECM-360	2本	21,600円
	サンディスク SDCFH5-004G-J35	2ヶ	10,800円
	合 計		118,800円

④ 今までのグループ活動において、「一宮市中央図書館」と「おもちゃ図書館」に寄贈した実績

本のタイトル	著者又は発行所	CD枚数
第5回新実南吉童話賞入選作品集赤いろうそく	新実南吉記念館	1
第7回	〃	1
第8回	〃	2
第11、12回	〃	4
第15回	〃	1
第17,18,19,20回	〃	8
第22回	〃	2
第24,25,26,27回	〃	10
東海の昔話	平松哲夫	3
読み語り愛知の昔話	日本児童文学者協会	3
十五夜の月見芋	平松哲夫	1
涙のぬくもり&いちのみやの昔話	平松哲夫	1
新実南吉童話集	新実南吉	1
海部,津島のむかしばなし	津島法人会津島支部	1
東海の昔話	平松哲夫	3
岩手県の民話	日本児童文学者協会	4
牛をつないだ樁の木、疣、他5編	新実南吉	3
アンデルセン童話集N04,5,9より	岩波文庫	3
	合 計	52

※一宮市中央図書館とおもちゃ図書館のそれぞれに52枚合計104枚の寄贈

⑤ 図書館における展示状況(写真)



写真青枠：一宮中央図書館



写真赤枠：おもちゃ図書館

